



## 植村 笑芯 (うえむら しょうしん)

1961年生まれ 奈良県在住

1992年より「Group文字屋」所属

1988年よりたんぽぽの家で活動をはじめる

2007年「エイブルアート・カンパニー」登録アーティスト

2010年「Group文字屋」解散後も書の活動が続ける

書家である南明容さんのパフォーマンスを見て、自ら弟子入りを志願。たんぽぽの家の書の教室がはじまるきっかけとなった。手首を回転させることによる筆使いで、うねるような墨線を演出する。一見ひかえめだが、実は非常に一本気な性格。2000年の「グループ文字屋英国展～文字精霊」にあわせ、英国にてワークショップを実施。2004年に「笑芯」の雅号を取得

## 略歴

### 個展

1995年 「植村浩子個展」 (奈良/NTT西日本奈良営業所ギャラリー)

2005年 「植村笑芯展」 (奈良/やまと郡山城ホール1Fギャラリー)

### グループ展

1993年 「ほとばしる墨こころ展」 (奈良/新薬師寺)

1995年 「ABLE ART FESTIVAL'95大阪」 (大阪/ATC)

1996年 「一期一字展」 (東京/ギャラリー銀座)

「一期一字展」 (奈良/三の丸会館)

1997年 「ふれあい芸術祭 IN えにわ」 (北海道/恵庭市民会館)

「ABLE ART STREET MUSEUM」 (大阪/御堂筋沿道各企業ショーウィンドウ)

1998年 「一期一字展」 (広島/筆の里工房)

1999年 「障害者書画展」 (北海道/ピア・ワークス・ちとせ)

「一期一字展」 (京都/ぎやらりい西利)

2000年 「Group文字屋英国展～文字精霊」 (イギリス・レスター/リチャード・アッテンボロー・センター、イギリス・グラスゴー/プロジェクト・アビリティ)

「FREE・MINDS～日本とアトリエ・ヘーレンプラーツのアーティスト」 (オランダ・ロッテルダム/アトリエ・ヘーレンプラーツ)

2001年 「一期一字展」 (愛知/ギャラリーさわらび、福岡/器ギャラリーさん手、宮城/感覚ミュージアム)

「エイブル・アート英国展～魂の響き」（イギリス・ロンドン／ジオラマ・アーツ・センター、イギリス・グラスゴー／プロジェクト・アビリティ、イギリス・ボルトン／ボルトン・ミュージアム）

2002年 「一期一字展 IN 薬師寺」（奈良／薬師寺）

2003年 「文字・もじ・書」（栃木／もうひとつの美術館）  
「一期一字展」（京都／ギャラリー椿姫）  
「書展」（京都／大木庵）

2004年 「一期一字展」（京都／アートスペース竹屋町）

2005年 「文字精霊展」（北海道／モケラモケラ）

2006年 「一期一字展」（福岡／器ギャラリーさん手）  
「文字を描く展」（岡山／林原美術館）

2008年 「文字屋の書“かんじるかんじ”」（東京／代官山 i スタジオ）

2010年 「一期一字」文字屋展（奈良／やまと郡山城ホール）  
「武田佳子展“みのりの時”」（奈良／奈良教育大学）

2013年 「書展 風遊」（京都／けいはんな記念公園 ギャラリー月の庭）  
「奈良県障害者作品展」（奈良／奈良県文化会館展示室）

2014年 「奈良県障害者芸術祭HAPPY SPOT NARA-プライベート美術館」（奈良／市内各所）  
「第7回ぐるーぷ寺古屋書道展」（奈良／やまと郡山城ホール）

## レンタル

2021年 ロート製菓（大阪・京都・三重の3カ所）

### ◆その他

2018年 タンブラー（公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会）

2019年 『Colors』PVへの作品画像提供（音楽グループ：Kyat）  
ハンカチ（公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会）